



学 学校教育関係では、子どもたちの健全な学力、強い体力が習得できる環境づくりを進めていきます。保育所、幼稚園、小・中学校の連携を強化するとともに、嘉穂総合高校との連携を図りながら、桂川町全体で子ども達を見守り、育成を図るシステムづくりを進めていきます。

また、「生き生き桂川っ子」総合推進事業による学校と町内各団体・機関との連携を深め、子ども達の見守りの強化を図ります。

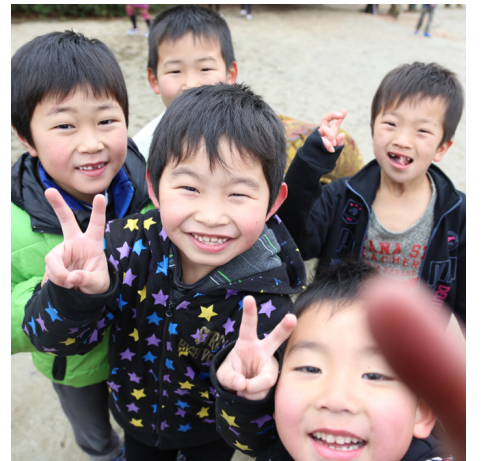
さらに、小・中学校における少人数学級についても継続して実施するとともに、小学校5・6年生と中学生を対象にした「土曜学習教室」や地域に開かれた学校づくりを目指す「土曜授業」についても継続して行っていく予定です。

また、体力向上の取り組みとしては、各小・中学校で実施していますスポーツコンテスト大会や持久走・縄跳び・体力づくり運動などについても取り組んでいきます。

21



子どもたちに
確かな学力と強い体力



本 町の平成26年度予算は、対前年度比、4.4%減の49億8602万7千円と定めています。

歳入予算については次のとおりです。

まず、町税は、前年度実績額などを考慮し、町民税において0.5%の増、固定資産税では2.6%の増を見込んでいる一方、町たばこ税では9.3%の減を見込んでいるため、前年度に比べ、町税全体で0.2%の増、金額で241万7千円の増となっています。

次に、地方交付税は、地方公共団体に交付される地方交付税の総額は16兆8855億円であり、前年度と比べ1769億円、1.0%の減となっています。本町の場合、普通交付税は、前年度決定額から3.3%減の17億2595万円を見込み、当初予算の計上額を16億9255万6千円としています。また、特別交付税は、平成24年度決定額の25%減、2億600万円を計上しています。

次に、繰入金金は、財政調整基金ほか4基金から、それぞれの設置目的に沿った繰り入れを行っています。



22



平成26年度
桂川町の予算概要

歳出予算については次のとおりです。

総務費は、ハザードマップなど防災関係資料の作成業務委託料や、各種選挙、統計調査に係る経費などを計上しています。

民生費は、社会福祉や障がい者・高齢者・児童福祉など、町民の皆様の社会生活を保障するのに必要な経費を計上しています。

衛生費は、健康で衛生的な生活環境を保持するための関係経費を計上しています。

労働費では、嘉麻・桂川広域シルバー人材センター委託料などを計上しています。

農林水産業費は、新規就農総合支援事業補助金や、イノシシ、シカなど有害鳥獣の駆除に要する経費などを計上しています。

商工費は、商工業の振興発展のための経費や消費者行政経費などを計上しています。

土木費は、耐震改修促進補助金や、前年度に引き続き桂川駅南側道路の用地買収費や橋梁の修繕など工事に関する事業費などを計上しています。

消防費は、飯塚地区消防組合負担金や、町消防団組織に係る経費を計上しています。

教育費は、学力アップ推進事業費や金比羅山古墳・天神山古墳の調査関係経費などを計上しています。